

足立区立郷土博物館
大千住 美の系譜 展
関連事業

スタディデイ

Study Day

本展覧会の調査研究の最前線を皆様と考える公開研究会です。

テーマ

トボス
《 名倉家という場 — 交流と継承の100年 — 》

平成30年12月9日(日)午後2時~4時

《登壇予定者》

玉蟲敏子 武蔵野美術大学教授

鶴岡明美 昭和女子大学准教授

岡部昌幸 帝京大学教授・群馬県立近代美術館館長

郷土博物館

学芸員・小林優 専門員・山崎尚之

司会 学芸員・多田文夫

足立区文化遺産調査では江戸時代後期から明治、大正、昭和時代まで、
名家の暮らしを彩った作品群が見出すことができました。そこには近世から近代へと
歴史が変容する中で、人びとの暮らしは連続していたことが見えてきました。
そこでご参加の皆さまと美と文化の継承と変容について考える公開研究会を開催します。

【参加方法】

電話もしくはe-mailにて12月2日(日)までにお申し込みください。
e-mailの場合、[氏名 / 電話番号 / 住所(任意) / 年齢(任意)]を明記ください。
先着80名様。ご参加の方は入館料無料。

足立区立郷土博物館 〒120-0001 東京都足立区大谷田 5-20-1

【電話】03-3620-9393 【e-mail】hakubutsukan@city.adachi.tokyo.jp